

授業科目名	医学英語I	担当教員	教授 岩田 淳
開講年次・学期	2年後期	必修/選択	必修
開講形態	演習	時間数/単位数	1単位
学習目標			
医療分野に関する題材をもとにしたリーディング、リスニング中心の語学演習を行い、医師として必要な英語コミュニケーション能力の向上を目指します。リーディング演習においては、基本語彙の定着とともに医療分野の英文、論文、症例報告に特有の言語的な特徴を理解することで読解力の向上を目指します。また、リスニング演習においては医学関連のニュースを題材に、概要を理解するとともに、細部を正確に聞き取るための演習を行います。			
ディプロマポリシーとの関連			
<コミュニケーション能力> 4. 医療人に必要なコミュニケーション能力を身につけ、患者やその家族と良好な人間関係を築くことができる。 <グローバル化への志向力> 12. 海外の医療や異文化を理解し、グローバルな視点で物事を判断し行動することができる。			
学修成果(到達目標)			
(1) 医療分野の英文に特有な語彙、文法、構文を理解できる。 (2) 医療英文を読み、内容を正確に理解できる。 (3) 医療に関するニュースや英文や会話を聞いて、内容を正確に理解できる。 (4) 様々な英文ウェブサイトで公開されている医療情報について概要を理解できる。			
キーワード			
英語コミュニケーションスキル、専門(医学・看護)英語			
授業の進め方			
本授業は、2年生を2グループに分けて、対面授業、eラーニング、ペアワーク等を組み合わせた「ブレンド型学習(Blended-Learning)」で実施します。授業にはノートパソコン(タブレットも可)を持参してください。			
評価方法			
試験(60%)、小テスト(30%)、出席、授業の取組み(10%)により評価します。授業に2/3以上の出席がない場合「未修」とします。(遅刻3回で1回の欠課とみなします)。授業に欠席した場合も必ず課題は提出してください。			
合否基準			
評価方法に基づき、100点満点を総得点とし、60点以上を合格とします。			
教科書・参考書			
1. 教科書 ・教科書『医学英語Ⅱ－科学英語への扉』(メジカルビュー社)本体2,500円＋税 2. その他の教材 ・英和辞書(電子辞書も可) ・医学部基本語彙集 ・プリント教材(授業で配布) ・イヤホン(各自で準備すること) ・ノートパソコン(タブレットも可)を持参してください。			
オフィスアワー			
授業日の放課後			
コア・カリとの関連			
A-4-1) コミュニケーション ねらい: 医療内容を分かりやすく説明する等、患者やその家族との対話を通じて、良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を有する。 学修目標: ①コミュニケーションの方法と技能(言語的と非言語的)を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ②コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 ③患者・家族の話を傾聴し、共感することができる。			
A-7-2) 国際医療への貢献 ねらい: 国際社会における医療の現状と課題を理解し、実践するための基礎的素養を身に付ける。 学修目標: ①患者の文化的背景を尊重し、英語をはじめとした異なる言語に対応することができる。 ②地域医療の中での国際化を把握し、価値観の多様性を尊重した医療の実践に配慮することができる。 ③保健、医療に関する国際的課題を理解し、説明できる。 ④日本の医療の特徴を理解し、国際社会への貢献の意義を理解している。 ⑤医療に関わる国際協力の重要性を理解し、仕組みを説明できる。			
準備学修に必要な学修の時間			
各講義の中で指示します。			